

三菱HCキャピタルと日立オートメーションが移動式協働ロボットの 保守一体型月額サービスの提供を開始

製造業や物流倉庫の作業効率向上や労働力不足の解消に貢献

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹/以下、三菱HCキャピタル)および株式会社日立オートメーション(代表取締役社長:新井 美帆/以下、日立オートメーション)は、日立オートメーションが有する業界トップクラスの認識精度(99.9%*)を誇る3Dビジョンを搭載した移動式協働ロボットの、保守一体型月額サービスの提供を4月1日より開始します。製造業や物流倉庫の作業効率向上や労働力不足の解消に貢献します。

昨今、社会的課題として顕在化している労働力不足への対応策として、さまざまな産業分野においてロボットの活用による作業効率向上や省人化への期待が高まっています。製造業や物流倉庫においても、作業員不足や、重量物を扱う作業に伴う労災リスクなどが課題となっており、作業効率化のニーズが強まっています。一方で、ロボット導入には高額の初期投資が必要となるほか、導入後の運用サポートに追加費用がかかるなど、費用対効果の判断が難しい点が普及の障壁となっています。

このような背景を踏まえ、両社は協業により、ロボット本体に加え、エンジニアリング費用、導入後の設定変更やトラブル対応などの運用サポートを含む保守サービスをパッケージ化し、月額サービスとして提供を開始しました。導入しやすい料金体系とすることで、移動式協働ロボットの普及をめざします。

*1 99.9%以上の認識精度を実現(ただし、日立オートメーション内のデータによる検証)

■移動式協働ロボットの概要

人と同じ空間で安全柵なしで協働し、商品や荷物のパレットへの整理・積み付けや、積載された商品の積み下ろし作業を効率化することで、省力化に貢献します。

<特長>

1. ロボットハンドに搭載可能な業界最高水準の3Dビジョンにより、箱の情報や荷姿などのマスターデータ*2の事前登録は不要
2. 異なるサイズ・積み方のケースにも自動で対応
3. ヒト・モノの接近検知機能により安全性を確保することで、安全柵を必要とせず、省スペースでの設置が可能
4. キャスター付きのため、作業員の手押しによる容易な移動が可能
5. 3Dビジョンは一度の撮影で複数の箱を認識して搬送するため、高スループットを実現

*2 ロボットや画像処理システムが、対象となる物体(ワーク)を正しく認識・位置特定(計測)するためにあらかじめ登録・設定する「基準となる3次元データ」です。



<利用シーン例>



■月額サービスの概要

月額価格: 個別見積もり

提供開始日: 2026年4月1日

契約期間: 5年間

提供内容: 移動式協働ロボット本体、機器設置、初期設定、保守対応

動産保険の範囲: 火災による損害、偶発的な衝突・接触による損害など

■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10年後のありたい姿」に掲げ、その実現に向けて、祖業のリースはもとより、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に活用した サービスや事業経営などに取り組んでいます。「カスタマーソリューション」「海外カスタマー」「環境エネルギー」「航空」「ロジスティクス」「不動産」「モビリティ」の7つのセ

グメントのもと、連結総資産は 11 兆円超、連結従業員は約 8,400 人を擁し、世界 20 カ国以上で事業を展開しています(2025 年 3 月末時点)。

わたしたちは、絶えず変化する社会や事業環境の変化を先取りし、お客さま・パートナーとともに新たな社会価値を創出することで、社会的課題の解決、ひいては持続可能で豊かな未来の実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

■ 日立オートメーションについて

日立オートメーションは、製造業向けロボティクス SI(システムインテグレーション)事業を担う中核会社であり、ロボティクスとデジタル技術を融合したソリューションを通じて、生産性向上や省人化、持続可能なものづくりに貢献しています。

日立オートメーションが所属する株式会社日立製作所のコネクティブインダストリーズ(CI)セクターでは、プロダクトの豊富なインストールベース(デジタルライズドアセット)のデータにドメインナレッジと先進 AI を組み合わせた産業分野向け次世代ソリューション群「HMAX Industry」を、成長産業へ水平展開する「Integrated Industry Automation」に注力しています。日立オートメーションは CI セクターの一員として、Lumada 3.0 を体現する「HMAX Industry」の提供を通じて、フロントラインワーカーの現場を革新します。

詳しくは、日立オートメーションのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.hitachi-automation.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号

TEL 03-6865-3002

株式会社日立オートメーション

〒144-0041 東京都大田区羽田空港一丁目 1 番 4 号

問い合わせフォーム:

https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachi-automation/general/form.jsp?UM_QNo=1

以上

■参考情報

<移動式協働ロボットの仕様>

項目		ハンドアイタイプ	やぐらタイプ
対象 荷姿	ワーク	段ボール(上面吸着が可能なもの) ※PPバンド巻き、紙袋やビニール包装、上面付着物(ラベルや荷札等)、飲料入り段ボール、上面が大きく凸凹しているもの、上面が密封されていないものについては、対応可否含めて個別検討	
	サイズ	最小:L270 x W220 x H150 mm 最大:L930 x W620 x H775 mm ※ロボットの可動範囲に依存するため、詳細は要確認	
	可搬重量	15kg	
	単載・混載	可	
設備 仕様	設備能力	やぐらタイプの-10%~-20%程度	単載:340cs/h~370cs/h 混載:260cs/h~290cs/h ※ワークの高さ320mm、重量10kgの場合
	設備寸法	L3,386 x W1,593 x H2,095 mm(アウトリガー張り出し時) (やぐら:積載高さ +2,200mm)	
	設備質量	520kg	
稼働 条件	必要天井高	対象ワーク積載荷姿最上位面 +1.3m 以上	対象ワーク積載荷姿最上位面 +2.5m 以上
	床面	耐荷重:1.2t/m ² 以上、水平度:0.5度以下、鉄筋かぶり厚:30mm	
	使用電圧	AC200V(三相)	
	使用環境	動作温度:0°C~40°C、湿度:20~80%	
標準納期		発注後6カ月程度	